認知症カフェ

認知症の当事者やその家族、知人、
医療やケアの専門職、認知症について気になる人などが
気軽に集まり、和やかな雰囲気で交流を楽しむ場所。
オランダから始まり、ヨーロッパでは急速に普及し始めました。日本でも2015年より、厚生労働省の新オレンジプラン(認知症施策推進総合戦略～認知症高齢者等にやさしい地域づくりに向けて～)として、現在では全国4100ヵ所以上開設されています。

当院のお隣に位置する「特別養護老人ホーム　ゼフィール三田」さんでは、定期的に「花✿花カフェ」という認知症カフェが開催されています。

先日、『認知症の方の飲み込みの特徴と対応』という題目で講演する機会を頂きました。認知症の方の行動にはその方なりの理由がある為、介護する側がそれを充分に汲み取ることが大切であり、それに合わせて対応する必要があるという内容でした。

講演後には沢山の質問を頂き、中でも多かったのが食事の量についてでした。必要量の食事が摂取できない場合、高カロリー食を取り入れるのですが、どれも非常に甘く味が濃いので、毎日摂取するのが困難です。その為、サプリメントなどの錠剤で、カロリー摂取したいという声が多かったのが印象的でした。

皆様のご要望にお応えしながら、これからもより多くの方々と交流を深めて行きたいと思います。

お問い合わせ先

医療法人社団　和敬会　さんだリハビリテーション病院
〒669-1547　三田市富士が丘5丁目16-1
代　表　TEL（079）564-7063　FAX（079）564-7064
地域連携室　TEL（079）564-7010　FAX（079）564-7011
http://www.sandareha-hp.jp/

編集後記

今号も「いちにの！さんだリハ！！」、楽しんで頂けたでしょうか？

ようやく夏本番となりました。近年、この時期になると熱中症がニュースで取り上げられる程多くなって来ていますので、どうぞお気を付けください。

先日、院内で体力測定がありましたが、運動や食養生を上手に取り入れて体力を維持し、令和最初の夏を楽しく乗り切りたいですね。

＜編集・発行＞さんだリハビリテーション病院　広報委員会